RITSUMEIKAN UNIVERSITY

2026 年度

＜学部生向け＞

経済支援型奨学金ガイド

★各奨学金情報は本学奨学金 Web サイトでも掲載しています。
https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/ →

★奨学金に関する連絡事項（採否結果・継続手続・募集開始の広報など）は、RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL を通じて行います。必ず定期的に確認してください。

RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL とは･･･
大学が学生向けにさまざまな情報を提供する Web 掲示板で、
学生本人のみ閲覧が可能です。
利用方法については、入学直後のオリエンテーションで案内します。
確認方法は、P19 もしくは以下を参照ください。
https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=683077

＜各種問い合わせは、ナビダイヤル 0570-067-670＞
または所属キャンパス学生オフィス窓口へ（学生証持参のこと）
土・日・祝日を除く 9：30～11：30、12：30～17：00
（火曜日のみ 12：30～17：00）

●衣笠キャンパス＜研心館 2 階＞
【法／産業社会／国際関係／文／デザイン・アート】
〒603-8577　京都市北区等持院北町 56-1

●BKC(びわこ・くさつキャンパス) ＜セントラルアーク 1 階＞
【経済／スポーツ健康科学／食マネジメント／理工／生命科学／薬】
〒525-8577　滋賀県草津市野路東 1-1-1

●OIC(大阪いばらきキャンパス) ＜A 棟 1 階 AS 事務室＞
【経営／政策科学／総合心理／グローバル教養／情報理工／映像】
〒567-8570　大阪府茨木市岩倉町 2-150

2026 年 3 月 発行

頑張るあなたを応援！学びと成長を支援します

本学では、学生が安心して学生生活を送り、一人ひとりが学修･学生生活の目標にチャレンジできるように支援する独自の奨学金制度を持っています。正課･課外自主活動問わず、キャンパス内外で行われる学生の多様な学びを学修と位置づけ、学生が主体的･能動的に学び、成長する機会を応援します。

重要

◇ 奨学金の受給を希望するにあたっての心構え ◇

●あなたが制度や必要な手続きを理解し、正確に手続きをしてください。

・奨学金を受給するのは学生本人です。自分の（家族の）家計状況をしっかりと把握したうえで、主体的に取り組み、自己責任のもとに手続きを進めてください。

・定められた期限を過ぎてからの手続きは一切認められません。

奨学金の申請・継続には指定された手続きを期限内に行う必要があります。必要な手続きの遅延やうっかり忘れる、あるいは入力内容に誤りがあると、**奨学金支給の遅延や停止につながります**ので、十分に自己管理をしてください。

・奨学金に関わるお知らせや不備の連絡等は、主に、学生本人に対して「RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL」でのお知らせや学内メールで行います。「RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL」のお知らせや学内メールを**毎日確認してください**。

また、本学からの連絡に即座に対応するとともに、電話に出られなかった場合は大至急折り返しの連絡をしてください。

お知らせを見逃すことで、奨学金の受給ができなくなることがあります。

●奨学生として自覚と責任を持って勉学に励んでください。

・修業年限まで継続するタイプの奨学金の多くは、**継続要件に修得単位数や学業成績**が含まれています。学生の本分である学業にしっかりと取り組み、奨学金の支給が停止されることのないよう心がけてください。

◇ 奨学金の種類 ◇

奨学金といえば「成績優秀な一部の人しか受けられない」「全ての奨学金で、卒業後返還が必要」と思われがちですが、必ずしもそうではありません。本学の奨学金には、家計基準により選考されるものや返還義務のないもの（給付型）が多くあります。また、国の教育事業である日本学生支援機構奨学金や、民間財団・地方公共団体の奨学金（貸与型・給付型）など種別はさまざまです。分類は以下のとおりです。

<table>
<tr><td rowspan="2">経済支援型奨学金
（経済的に修学が困難な学生をサポート）</td><td rowspan="2">貸与型
（返還義務あり）</td><td>無利子</td></tr>
<tr><td>有利子</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">給付型（返還義務なし）</td></tr>
<tr><td>成長支援型奨学金
（多様な活動に取り組む学生をサポート）</td><td colspan="2">給付型（返還義務なし）</td></tr>
</table>

◇ 奨学金を受給する際の注意事項 ◇

＜「貸与型奨学金」の受給・返還について＞

日本学生支援機構貸与奨学金をはじめとする「借りて返す」奨学金は、低い金利で有利な返還条件や、返還猶予制度などが設定されています。金融機関による教育ローンと比較して採用されやすいのも特徴です。しかしながら貸与型の奨学金は、利息も含め**卒業後に返還の義務があります。借りる金額については、どのくらいの金額が必要なのかをよく考えて決定してください**。

＊　返還義務を怠り、延滞の状況が続くと、個人信用情報機関に個人情報が登録されます。

＜「給付型奨学金」の受給について＞

貸与型奨学金と異なり、給付型奨学金は返還の義務がありません。昨今の経済・社会情勢などの影響から、給付型奨学金の出願者は増加傾向にあります。しかし、**給付型奨学金の出願基準は貸与型奨学金よりも厳しいものが多く、必ず採用になるとは限りません**。安定した学生生活を送るためには、給付型奨学金だけを申請するのではなく、貸与型奨学金もあわせて申請するなどの計画を立てましょう。

＊　日本学生支援機構給付型奨学金の採用が決定した後に、日本学生支援機構貸与型奨学金の受給金額を減らす・辞退することも可能です（日本学生支援機構給付奨学金が採用となった場合、日本学生支援機構貸与奨学金第一種の受給金額が減額される場合があります。詳しくは日本学生支援機構 Web サイトを確認してください）。

◇ 多子世帯への支援（高等教育の修学支援新制度の拡充）を希望される方へ ◇

父母が扶養する子供が 3 人以上いる多子世帯への授業料減免を希望する方は、日本学生支援機構の給付奨学金への申込が必要です。1 ページの心構えをよく理解したうえで手続きを行ってください。

多子世帯への支援の審査・継続においても、申込者本人（あなた）及び生計維持者全員の住民税情報を確認するとともに、給付奨学生の基準・要件（修得単位数や学業成績など）を満たさなければなりません。

立命館大学で取り扱う奨学金制度（学部生向け）

立命館大学では、立命館大学独自の奨学金だけでなく、学外の奨学金制度（日本学生支援機構奨学金・民間財団奨学金・地方公共団体奨学金など）も利用できます。それぞれ募集時期、出願資格、提出書類が異なりますので、各自で最新の募集要項を確認のうえ手続きを行ってください。募集要項は「立命館大学 奨学金Webサイト」に掲載しています。

※本冊子では、上段に記載している「経済支援型奨学金」について紹介をしています。下段の成長支援型奨学金については、各奨学金Webサイトで確認してください。

経済支援型奨学金

経済的に修学が困難な学生をサポート

1.恒常的に収入が少なく経済的に修学困難な学生をサポート
[窓口]：学生オフィス

1-1	日本学生支援機構 貸与奨学金（第一種・第二種）	貸与	P.6
1-2	日本学生支援機構給付奨学金および立命館大学学費減免（国の授業料減免）	給付（授業料減免型）	P.9
1-3	民間財団奨学金【学校推薦群】	給付・貸与	P.10
1-4	民間財団奨学金【一般公募群】・地方公共団体奨学金	給付・貸与	P.12

2.家計急変・災害等により修学困難に陥った学生をサポート
[窓口]：学生オフィス

2-1	日本学生支援機構給付奨学金（国の授業料減免）<家計急変>	給付（授業料減免型）	P.13
2-2	日本学生支援機構 貸与奨学金＜緊急採用・応急採用＞	貸与	P.14
2-3	立命館大学家計急変学費減免	給付（授業料減免型）	P.15
2-4	立命館大学父母教育後援会 家計急変奨学金	給付（授業料減免型）	P.16
2-5	立命館大学父母教育後援会 会員弔慰金		P.16
2-6	立命館大学父母教育後援会災害支援奨学金	給付（授業料減免型）	P.17
2-7	立命館大学父母教育後援会会員災害見舞金		P.17
2-8	JASSO災害支援金（自然災害等）	給付	P.17

3.教育ローン（日本政策金融公庫、三井住友カード、オリコ、滋賀銀行） 貸与 P.18

成長支援型奨学金

多様な活動に取り組む学生をサポート

正課授業を頑張る・頑張った
[窓口]：各学部事務室

- 立命館大学西園寺記念奨学金（成績優秀者枠） 給付
- 立命館大学＋R学部奨学金 給付

留学したい
[窓口]：国際教育センター
※日本学生支援機構(貸与)のみ学生オフィス

- 立命館大学海外留学チャレンジ奨学金 給付
- 立命館大学海外留学サポート奨学金 給付
- 立命館大学＋R校友会未来人財育成奨学金（海外留学） 給付
- 立命館大学異文化交流助成金 給付
- 日本学生支援機構貸与奨学金（第二種奨学金（海外）） 貸与

難関分野資格取得に挑戦し、合格した
[窓口]：エクステンションセンター

- 立命館大学エクステンションセンター特別奨励生 給付
- 立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験合格者枠） 給付

課外活動・自主活動を頑張る
[窓口]：学生オフィス

<個人向け>
- 立命館大学Challenge 奨学金（個人） 給付
- 立命館大学正課外プログラム助成金 給付
- 立命館大学アスリート・クリエーター育成奨学金（個人） 給付

<団体向け>
- 立命館大学校友会未来人材育成奨励金（団体） 給付
- 立命館大学課外自主活動団体助成制度 給付

よくある質問　～“奨学金”のここが知りたい～

質問１　学生生活には、どのくらいの生活費が必要ですか？

A．下表の、１か月に必要な生活費を参考にしてみてください。
自らの生活設計を立てることはとても重要です。

	自宅生			自宅外生		
	衣笠	BKC	OIC	衣笠	BKC	OIC
食費	14,460	14,720	14,600	26,050	26,550	28,340
住居費	290	160	80	56,340	55,230	60,490
交通費	10,360	12,470	9,800	5,150	6,180	6,260
教養娯楽費	15,070	15,190	16,830	13,670	14,290	14,010
書籍・勉強費	1,810	2,260	1,870	2,370	2,760	1,500
日常費・電話代	7,560	8,020	7,510	9,020	10,650	10,120
その他・貯金繰越	20,990	20,060	24,250	15,130	16,110	9,520
支出合計	70,540	72,880	74,940	127,730	131,770	130,240

立命館生活協同組合　2024 年度学生生活実態調査より　（単位：円）

質問２　奨学金はいつ申し込んだらよいですか？

A．募集時期はそれぞれの奨学金によって異なります。
本ガイドや**奨学金 Web サイト、RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL** で募集期間や出願方法を確認してください。奨学金の申請にあたり、収入に関する証明書や家庭事情に関する証明書などを準備する必要があります。これらの書類は準備に時間を要しますので、出願を希望する場合は時間に余裕をもって手続を進めてください。

質問３　奨学金を申し込むためにはどんな条件がありますか？

A．それぞれの奨学金に対して独自の出願基準（家計基準・学力基準など）が設けられています。
詳細は、必ず各奨学金の募集要項を確認してください。なお、「**出願基準」＝「採用基準」ではありません。** 採用定員が定められている場合がありますので、出願基準を満たしている全ての方が採用となるわけではありません。

質問４　ひとり親家庭ですが、それによって受けられる給付型奨学金や授業料減免制度はありますか？

A．ひとり親家庭であることで採用が確定する奨学金や授業料減免はありません。
奨学金の種類によって選考基準は異なりますので、必ず各奨学金の募集要項を確認してください。

質問５　複数の奨学金を同時に受給できますか？

Ａ．奨学金の種類によって同時受給（併給）が可能なものと、そうでないものがあります。

「経済支援型奨学金」と「成長支援型奨学金」については、概ね同時受給が可能です。また、日本学生支援機構奨学金と立命館大学独自の奨学金も一部を除き同時受給が可能ですが、民間財団奨学金と日本学生支援機構奨学金、立命館大学独自の奨学金の同時受給については認められない場合もあります。詳細は、それぞれの奨学金の募集要項で確認してください。

質問６　奨学金はどのようにして受け取るのでしょうか？

Ａ．奨学金の支給方法は各奨学金によって異なります。

例えば、日本学生支援機構奨学金は毎月学生本人の口座へ振込、学費減免は授業料（学費）に充当する方法での給付（授業料の請求額から差し引かれる形式）です。支給期間についても、単年度限り、修業年限まで継続などさまざまです。

質問７　奨学金に関するお知らせはどのように確認するのでしょうか？

Ａ．RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL に配信します。

奨学金に関するお知らせは、RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL（立命館大学在学生向け新ポータルサイト）にて配信します。

奨学金の出願を希望する方は「お知らせ」タブから「ALL（全体向けのお知らせ）」を、奨学金受給中の方（受給中の手続きに関する案内）は「DM（個人宛のお知らせ）」を定期的に確認してください。

１．恒常的に収入が少なく経済的に修学困難な学生をサポート

１-１　日本学生支援機構 貸与奨学金 （第一種・第二種）　　貸与型

国の教育事業として実施されている**日本学生支援機構の貸与奨学金 第一種・第二種**は、主として政府からの借入金と卒業生からの返還金によって運用され、経済的理由により修学困難な学生に貸与を行うことにより、教育の機会均等をはかることを目的としています。日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、日本学生支援機構が採否を決定します。

全国の大学では学生の２人に１人がこの奨学金を受けています。本冊子ではあくまで概要説明となりますので、出願にあたっては、必ず募集要項および日本学生支援機構の「貸与奨学金案内電子版」または日本学生支援機構 Web サイトを確認してください。

日本学生支援機構貸与奨学金の募集は原則、年２回（春４月、秋 10 月募集）です。
本奨学金を希望する方は、必ず募集期間に出願してください。

	第一種	第二種
利　　子	**無利子**	**有利子**（上限は 3%、在学中は無利子）
貸与月額 ＊希望金額を選択	【自宅通学】２万円、３万円、４万円、5.4 万円 【自宅外通学】２万円、３万円、４万円、５万円、5.4 万円、6.4 万円 （注） 各通学区分の最高月額と自宅外通学 5.4 万円の選択には「併用貸与」の家計基準を満たす必要があります	２万円～12 万円（１万円単位） ＊薬学部生のみ 14 万円の選択も可能
貸与期間	修業年限（4 年間、薬学部薬学科は 6 年間） ※毎年年度末に継続手続・修得単位数による審査があります。（P.8 の(4)参照）	
採用人数	学力基準および家計基準の両方を満たす方は全員採用（予定）	
出願の 学力基準	【新入生】 高等学校又は専修学校高等課程最終２カ年の成績の平均が、各学校区分において 3.5 以上であること。 【在学生】 累積GPAが本人の属する学部（科）の上位1/3 以内であること。 ※学力基準の実質的撤廃対象者（貸与額算定基準額が 0 円の者、生活保護受給世帯、社会的養護を必要とする者）に限り学力基準を給付奨学金の基準に合わせます。	【新入生】 入学を以って基準有りとみなします。 【在学生】 修得単位数から判断して修業年限で卒業が見込まれること。ただし、第一種を受給中で新たに第二種に出願し併用貸与を希望する場合、学力基準は第一種の基準となります。
家計基準	提出されたマイナンバーにより、2024 年（1 月 1 日～12 月 31 日）の収入に基づく 2025 年度の住民税情報を JASSO が取得し JASSO が判定します。（P.8 の(2)参照） ※秋募集は 2025 年（1 月 1 日～12 月 31 日）の収入に基づく 2026 年度の住民税情報	
保証制度	「人的保証」または「機関保証」のいずれかを選択　　（P.7 の(1)参照）	
貸与方法	毎月 1 回、指定の銀行口座に振込み。 ※口座は、学生本人名義の普通預金口座に限ります。	
貸与開始	貸与始期：４月（春）／10 月（秋） 振込開始：**７月（春）／12 月（秋）** ※春季は７月に４カ月分（4～7 月分）の奨学金の振込みがあり、秋季は 12 月に３カ月分（10～12 月分）の振込みがあります。以降は毎月の振込みとなります。	貸与始期：４月～9 月(春)／10 月～3 月(秋)いずれかの希望月 振込開始：貸与始期が４月～7 月(春)／10 月～12 月(秋)の場合は７月(春)／12 月(秋)から。それ以降の場合は貸与始期から振込開始。
返還について	**種別（第一種・第二種）に関わらず、卒業後返還の義務があります。** 採用時：「返還誓約書（借用証書）」（採用決定後に配布）を提出。 貸与終了時：返還のための引落口座を登録。卒業後、毎月一定額がそこから引き落とされます。 ※返還例は日本学生支援機構発行「貸与奨学金案内電子版」を参照してください。	

※外国人留学生（法定特別永住者またはその配偶者は除く）・聴講生・科目等履修生は出願できません。
※この情報は 2026 年２月時点の情報です。制度が変更になる場合があります。

・・・・・・・・・・日本学生支援機構貸与奨学金　留意すべきポイント・・・・・・・・・・

（1）保証制度の選択
（2）家計基準
（3）入学時特別増額貸与奨学金　※新入生・編入生の希望者のみ
（4）継続手続（継続審査）※毎年実施、例年１月締切

（1）保証制度の選択：申込時、必ず全員が選択する必要があります。

保証制度は、貸与を受ける本人が連帯保証人・保証人を引き受けてくれる人を探して依頼する**「A. 人的保証制度」**と、保証機関（公益財団法人日本国際教育支援協会）に連帯保証を依頼する**「B. 機関保証制度」**の 2 種類があり、そのいずれかひとつを選択します。

どちらを選んでも、奨学金の貸与を受けた本人が、奨学金の返還の義務を負うことに変わりはありません。

A.「人的保証制度」について

連帯保証人と保証人両方の選任が必要です。必ず事前にその方の承諾を得ておいてください。

	役　割	選 任 条 件
連帯保証人	奨学生本人と連帯して返還の義務を負う	原則、父または母。父母がいない等の場合には、兄弟姉妹、おじ、おば等 4 親等以内の成年親族。
保証人	奨学生本人や連帯保証人が返還できなくなった場合、それらに代わって返還する（返済未済額の 2 分の 1）	父母以外の兄弟姉妹、おじ、おば等 連帯保証人と別生計で、4 親等以内の成年親族で 65 歳未満の方。

B.「機関保証制度」について

日本学生支援機構奨学金の貸与を受けるにあたって、保証機関が連帯保証する制度です。連帯保証人・保証人を確保できない場合や、本人が希望する場合に利用するもので、一定の保証料（貸与月額の約 5%）を保証機関に支払うことで貸与が受けられます。連帯保証人・保証人を立てる必要はありませんが、月々の貸与金額から保証料が差し引かれます。機関保証実施機関は、(公財)日本国際教育支援協会です。

注 1）機関保証を選択し保証料を支払っても、奨学金を返還する義務があることは人的保証制度と同じです。「保証料を支払ったから奨学金の返還をしなくてもよい」ということではありませんので、注意してください（保証料を含めた総額を返還する義務があります）。

注 2）保証機関が本人に代わって返済（代位弁済）した場合、保証機関は本人にその分（奨学金の未返還額）を一括して請求します。また、悪質な延滞者に対しては、保証機関が法的措置（財産、給与の差し押さえ）を執ります。

（参考）保証料の目安(2025 年度)：
第一種（無利子）貸与月額 6.4 万円の場合:2,666 円/月、第二種（有利子）貸与月額 8 万円の場合：4,397 円/月

申込・採用後に「機関保証」から「人的保証」への変更はできません。

≪保証制度別、返還誓約書（借用証書）の提出に必要な手続きと書類 ≫

（注）以下の表の書類提出時期は、採用が確定し、**初回振込が行われた後**です。出願時に提出の必要はありません。**各種証明書類は有効期限があります**ので、注意してください。

		選任基準	署名	捺印	住民票	印鑑証明書	収入に関する証明書	保証依頼書
人的保証	奨学生本人	-	○	-	△※	-	-	-
	連帯保証人	原則として父母	○	○(実印)	-	○	○	-
	保証人	連帯保証人と別生計で 4 親等以内の方(原則として 65 歳未満)。	○	○(実印)	-	○	-	-
機関保証	奨学生本人	-	○	-	△※	-	-	○
	連絡先	奨学生本人が卒業した後も、本人と連絡をとれる方。	○	-	-	-	-	-

※日本学生支援機構にマイナンバーを提出された場合、住民票は不要です。

（2）家計基準

提出されたマイナンバーより、日本学生支援機構が生計維持者（原則父母、父母がいない場合は代わって家計を支えている人）の住民税情報を取得し、審査します。住民税情報は、4 月の定期採用は前々年、10 月の二次募集は前年が対象となります。詳細は必ず募集要項を確認してください。

● 収入基準の目安 ●

貸与額算定基準額が次の収入基準額以内であること。

	第一種奨学金	第二種奨学金	併用貸与
収入基準額	189,400 円	381,500 円	164,600 円

※詳細は、日本学生支援機構の「貸与奨学金案内電子版」または日本学生支援機構 Web サイトにて確認してください。

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html

（3）入学時特別増額貸与奨学金：利用するには条件があります。

日本学生支援機構貸与奨学金の第一種または第二種を出願する新入生（編入学生含む、秋季は秋入学の新入生のみ）で、以下の申込条件のいずれかを満たす方は、初回振込時（7 月／12 月）に限り、一時金の貸与を受けることができる制度です。

※新入生で入学時特別増額貸与奨学金と同時に第二種奨学金を申し込む場合は、貸与始期を 4 月（秋入学者の場合は 10 月）にする必要があります。

<貸与金額>

10 万円･20 万円･30 万円･40 万円･50 万円から選択（有利子。第二種奨学金の利率とは別計算）

<申込条件>

日本政策金融金庫の「国の教育ローン」を申込したものの、融資を受けることができなかった人

（4）継続手続（継続審査）：毎年 1 回（1 月頃）必ず手続きが必要です。

日本学生支援機構貸与奨学金は、原則として修業年限まで受給する権利がありますが、全ての受給者が**毎年 1 回（1 月頃）継続手続（Web 入力）をしなければなりません。継続を希望しない場合も「辞退」の手続きが必要です。期限までに手続きをしない場合、奨学金は「廃止」となります。**廃止になると、家計状況の変化や進学などが理由で、改めて奨学金の受給を希望しても採用されない恐れがあります。

また、同時に修得単位数による審査も行います。大学が定めた修得単位数に満たない場合、奨学金が「一カ年停止」となります。停止となった場合は、単位基準を満たせば、その翌年度から復活が可能です。

1-2 日本学生支援機構給付奨学金および立命館大学学費減免（国の授業料減免） 給付型

修学の意志がありながら、経済上の理由により修学が困難な学生を支援することを目的とする奨学金です。本学独自の授業料減免制度「立命館大学学費減免」とは、国の授業料減免を包括した授業料減免制度です。学力基準および家計基準により支援範囲が異なります。

<table>
<tr><th></th><th>給付奨学金</th><th>学費減免
※毎年度継続手続き（継続審査）があります</th></tr>
<tr><td>基礎資格</td><td colspan="2">新 1 回生～新 4 回生（薬学部薬学科は 1～6 回生）に在籍する学部生
（編・転入学生含む。立命館大学外国人留学生授業料減免の出願資格を有する者は除く）</td></tr>
<tr><td>給付額</td><td>
<table>
<tr><th colspan="2">支援区分</th><th>【自宅通学】</th><th>【自宅外通学】</th></tr>
<tr><td colspan="2">第Ⅰ区分-第Ⅰ区分（多子世帯）</td><td>38,300 円（42,500 円）</td><td>75,800 円</td></tr>
<tr><td colspan="2">第Ⅱ区分-第Ⅱ区分（多子世帯）</td><td>25,600 円（28,400 円）</td><td>50,600 円</td></tr>
<tr><td colspan="2">第Ⅲ区分-第Ⅲ区分（多子世帯）</td><td>12,800 円（14,200 円）</td><td>25,300 円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第Ⅳ区分</td><td>多子世帯</td><td>9,600 円（10,700 円）</td><td>19,000 円</td></tr>
<tr><td>理工農系</td><td>支給無し</td><td>支給無し</td></tr>
<tr><td colspan="2">多子世帯区分
（Ⅰ～Ⅳ区分に該当しない多子世帯）</td><td>支給無し</td><td>支給無し</td></tr>
</table>
※いずれも月額です
※採用時、自宅月額で支給開始。その後自宅外通学の証明書類を提出し、日本学生支援機構で審査完了後、自宅外月額受給可能となります
※（　）内の金額は、生活保護受給世帯および進学後も児童養護施設等から通学する人が該当します
※年 1 回の支援区分の見直しにより、給付額が変更になる場合があります
※多子世帯に該当するか否かの判定は JASSO が行います</td><td>●1 子 2 子世帯
【第Ⅰ区分・第Ⅱ区分・第Ⅲ区分】
JASSO 給付奨学金の支援区分による国の授業料減免額と、本学の支援区分による年間授業料 1/2 または 1/4 のいずれか大きい額を減免

【第Ⅳ区分】（理工農系）
生計維持者の年間収入が本学独自の家計基準を超える場合は国の授業料減免額、基準以下の場合は年間授業料の 1/4 を減免

●多子世帯
【第Ⅰ区分･第Ⅱ区分･第Ⅲ区分･第Ⅳ区分】
国の授業料減免額（満額の支援）
※第Ⅰ区分は JASSO 給付奨学金の支援区分による授業料減免額と、本学の減免割合による年間授業料 2 分の 1、いずれか大きい額を減免</td></tr>
<tr><td>給付方法</td><td>本人名義の口座に原則毎月振込</td><td>学費請求時に、決定した減免額を授業料から差し引く方法で給付</td></tr>
<tr><td>選考基準</td><td>日本学生支援機構が定める家計基準・学力基準・その他基準のすべてを満たす者</td><td>日本学生支援機構給付奨学金に採用された者、もしくは本学独自の家計基準を満たす者</td></tr>
<tr><td>家計基準</td><td>住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯、かつ資産が基準額未満</td><td>給付奨学金の家計基準または生計維持者（原則父母合算）の年間収入が 400 万円以下、その他所得 57 万円以下
※多子世帯の国の授業料減免については収入要件なし</td></tr>
<tr><td>学力基準</td><td>【新入生】①②いずれかに該当すること
①将来、社会で自立し、活躍する目標をもって学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること
②高卒認定試験の合格者であること
【在学生】①②いずれかに該当すること
①GPA が在学する学部における上位 1/2 の範囲に属すること
②修得した単位数が標準単位数以上であり、かつ、将来社会で自立し活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが学修計画書により確認できること
※①②いずれかに該当する場合でも、学業成績の適格認定基準を満たさない場合は不採用となります。</td><td rowspan="2">本学への入学をもって資格ありとする（ただし、日本学生支援機構の支援区分による授業料減免額を受ける場合は、左記と同様の基準を満たす必要あり）</td></tr>
<tr><td>その他の基準</td><td>「大学に進学するまでの期間に関する基準」「国籍・在留資格の基準」等、詳細は日本学生支援機構 Web サイトで確認してください。</td></tr>
<tr><td>2026 年度スケジュール</td><td colspan="2">【春募集】3 月中旬：募集要項配布開始、4 月 23 日（木）：出願締切（厳守）
【秋募集】未定。決まり次第本学奨学金 Web サイトでお知らせします。</td></tr>
</table>

１-３　民間財団奨学金【学校推薦群】　給付型

多くの企業または公益法人など（以下、財団）では、広く社会に貢献する人材あるいは優秀な人材の育成を目的として奨学事業を実施しており、大学生・大学院生を対象に奨学生を募集しています。本学に対し、年間 100 以上の団体から募集案内がありますが、本学ではそれらを以下のように分類しています。

学校推薦群	**給付型** 財団が、指定大学に対して一定の推薦枠を設けており、学生が個人で自由に応募することはできません。学内選考を行ったうえで推薦します。**学内選考は財団ごとではなく、【学校推薦群】として一括募集・選考を行います。**どの財団に推薦されるかについては、**学内選考の結果や各財団の採用基準を考慮し、大学が決定します**。 出願書類は全て大学を経由して提出します。 ※奨学生として採用されたことにより、卒業後の進路が制限されることはありません。
一般公募群	**給付型と貸与型** 原則、学内選考は行わず(例外あり)、財団の出願資格を満たす方は自由に応募ができます。選考は財団が実施します。募集時期は財団によるため、財団から本学へ募集案内が届き次第、随時本学奨学金 Web サイトに情報公開します。出願書類は各自で直接財団へ提出する場合と、大学を経由する場合とがあります。（P.11 参照）

（注）2026 年度の「学校推薦群」（新入生）の出願締切は、Web 申請が **3 月 24 日（火）15：00 締切**、必要書類の郵送は **3 月 24 日（火）必着**です。
なお、新 2 回生以上の募集については 1 月 30 日（金）に受付を終了しています。

【学校推薦群】

給付内容		財団により異なる
採用人数		当該年度の財団の推薦枠により変動（2025 年度実績：学部生全体で 39 人）
出願基準 ※外国人留学生は対象外	期待される人物像	立命館大学を代表する奨学生として相応しい（学業成績優秀、品行方正）者でありながら、経済的理由で修学困難な者。奨学生に採用後、財団が求める報告書等の提出義務を怠らず、交流会等の企画に必ず参加できる者。
	家計基準	生計維持者 (父母両方)の年間収入・所得の合算が 給与収入の場合　⇒　**900 万円以下（控除前）** 自営業等その他所得の場合　⇒　**414 万円以下（売上－経費の額）**
	学業基準	新入生：高等学校（3 年次 3 学期まで）の評定平均 4.0 以上 在学生：累積 GPA3.2 以上
2026 年度 スケジュール （予定）		【　新 1 回生対象　】 3 月 24 日 (火) : 出願〆切→学内一次選考（書類審査） 4 月 5 日 (日) : 二次選考（面接）＊一次選考通過者のみ 4 月 14 日 (火) : 学内推薦者発表 4 月 末 ～ 5 月 : 各財団への書類提出 4 月 末 ～ 6 月 : 各財団による選考 (財団により、面接を行う場合もあります) 5 月 ～ 7 月 : 正式採用決定（正式採用後、振込が始まります。振込方法や開始日は財団により異なります） ※なお、2 回生以上の学生を対象とした募集は、 1 回生よりも早く実施しております。詳細は Web サイトにて確認してください。

【学校推薦群】の詳細および募集要項は、いずれも本学奨学金 Web サイトに掲載しています。

https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/list03.html/#school

※推薦財団、年間給付額、回生区分、推薦枠数等の情報は、2025年度実績参考です。2026年度分は2026年3月～4月上旬に決定する予定です。

民間財団奨学金（2026年度　学校推薦群）推薦予定財団（学部生）

回生	回生区分	NO	財団名	設立母体	年間給付額	推薦可能学部　※推薦可能学部は財団の指定条件により決定しています。															その他の推薦条件
						法	産	国関	文	映像	政策	総心	経済	経営	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ	ｽﾎﾟｰﾂ健	食	理工	情報	生命	薬	
1回生	a	1	三木瀧蔵奨学財団	三共生興株式会社	480,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	兵庫県出身者。財団面接選考有、採用証書授与式参加必須
1回生	a	2	三木瀧蔵奨学財団	三共生興株式会社	480,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	兵庫県出身者。財団面接選考有、採用証書授与式参加必須
1回生	a	3	日揮・実吉奨学会	日揮株式会社	400,000円/年 (単年度限り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	財団面談参加必須（平日開催）
1回生	a	4	小森記念財団	丸大食品株式会社	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	財団面接選考有
1回生	a	5	春秋育英会	損害保険ジャパン 日本興亜株式会社	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	財団面接有
1回生	a	6	春秋育英会	損害保険ジャパン 日本興亜株式会社	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	財団面接有
1回生	a	7	夢&環境等支援宮崎記念基金	宮崎勝氏の私財による	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	採用証書授与式有
1回生	a	8	瀧川奨学財団 （給付開始が2026年10月～）	兵庫トヨタ自動車 株式会社	文系 300,000円/年 理系 336,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	兵庫県出身者
2回生	b	1	木下記念事業団	マルイト株式会社	720,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	交流会有
2回生	b	2	藤井国際奨学財団 （給付開始が次年度から）	エスケー化研株式会社	600,000円/年	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	●	●	●	-	財団面接選考、交流会有
2回生	b	3	三菱UFJ信託奨学財団	三菱UFJ信託 銀行株式会社	600,000円/年	●	●	●	-	-	●	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	財団面談、交流会有（平日開催）
2回生	b	4	三菱UFJ信託奨学財団	三菱UFJ信託 銀行株式会社	600,000円/年	●	●	●	-	-	●	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	財団面談、交流会有（平日開催）
2回生	b	5	日本証券奨学財団	証券会社ならびに 関係諸機関	自宅生540,000円/年 自宅外生660,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	給付奨学金との併願不可。財団面接選考有。授与式等行事参加必須（平日開催）
2回生	b	6	日本証券奨学財団	証券会社ならびに 関係諸機関	自宅生540,000円/年 自宅外生660,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	給付奨学金との併願不可。財団面接選考有。授与式等行事参加必須（平日開催）
2回生	b	7	OBC和田財団	株式会社オービック ビジネスコンサルタント	480,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	● 創薬学科のみ	
2回生	b	8	村尾育英会 （給付開始が2026年10月～）	株式会社上組	480,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	● 薬学科は4回生	兵庫県内高等学校卒業者、大学在学中は成績上位1/3を維持。財団ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ参加必須（平日開催）、その他行事有
2回生	b	9	戸田育英財団	戸田建設 株式会社	444,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	● 創薬学科のみ	財団面接選考、交流会有
2回生	b	10	日揮・実吉奨学会	日揮株式会社	400,000円/年 (単年度限り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	財団面談参加必須（平日開催）
2回生	b	11	アークランドサカモト奨学財団	アークランドサカモト 株式会社	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	● 創薬学科のみ	
2回生	b	12	中信育英会	京都中央信用金庫	240,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	合格証授与式・交流会有（平日開催）
2回生	b	13	中信育英会	京都中央信用金庫	240,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	合格証授与式・交流会有（平日開催）
2回生	b	14	中信育英会	京都中央信用金庫	240,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	合格証授与式・交流会有（平日開催）
2回生	b	15	山田育英財団	株式会社キング	240,000円/年	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	交流会有（平日開催）
3、4薬5、6	c	1	中西奨学会	中西金属工業 株式会社	840,000円/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	● 3回生のみ	● 3回生のみ	● 3回生のみ	-	懇親会有（平日開催）
3、4薬5、6	c	2	戸部眞紀財団	大塚ホールディングス 株式会社	720,000円/年	-	-	-	-	●	-	-	-	●	-	●	●	-	-	●	●	単年度給付だが継続可能性もあり。交流会有（平日開催）
3、4薬5、6	c	3	上田記念財団	ショーボンド ホールディングス株式会社	720,000円/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	● 土木限定	-	-	-	
3、4薬5、6	c	4	上田記念財団	ショーボンド ホールディングス株式会社	720,000円/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	● 土木限定	-	-	-	
3、4薬5、6	c	5	株式会社アイエイアイ	-	600,000円/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	会社行事参加必須
3、4薬5、6	c	6	中村積善会	篤志家	600,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	
3、4薬5、6	c	7	中村積善会	篤志家	600,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	
3、4薬5、6	c	8	株式会社フジタ	-	500,000円/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	
3、4薬5、6	c	9	阪和育英会	阪和興業株式会社	480,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	● 創薬学科のみ	採用説明会・親睦会参加必須（平日開催）
3、4薬5、6	c	10	日揮・実吉奨学会	日揮株式会社	400,000円/年 (単年度限り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	財団面談参加必須（平日開催）
3、4薬5、6	c	11	日揮・実吉奨学会	日揮株式会社	400,000円/年 (単年度限り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	財団面談参加必須（平日開催）
3、4薬5、6	c	12	日揮・実吉奨学会	日揮株式会社	400,000円/年 (単年度限り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	財団面談参加必須（平日開催）
3、4薬5、6	c	13	日揮・実吉奨学会	日揮株式会社	400,000円/年 (単年度限り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	財団面談参加必須（平日開催）
3、4薬5、6	c	14	夢&環境等支援宮崎記念基金	宮崎勝氏の私財による	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	採用証書授与式有
3、4薬5、6	c	15	パル井上財団	株式会社パル	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	留学予定者不可。財団説明会参加必須（平日開催）
3、4薬5、6	c	16	パル井上財団	株式会社パル	360,000円/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	留学予定者不可。財団説明会参加必須（平日開催）

１-４　民間財団奨学金【一般公募群】・地方公共団体奨学金　給付型・貸与型

（１）民間奨学財団奨学金【一般公募群】

以下に掲載しているのは、昨年度本学に案内のあった財団の一部です。出願条件、締切日、出願方法（直接応募または大学経由）などの詳細情報は、本学奨学金 Web サイトの「民間奨学財団一覧表【一般公募群】」に財団からの要項が届き次第、順次掲載しています。出願を希望する場合は、必ず当該財団の募集要項でも詳細を確認したうえで書類を準備してください。

https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/list03.html/#ippan

アイコム電子通信工学振興財団
アキレス育英会
朝日ウッドテック財団
あしなが育英会
池田育英会トラスト
浦上奨学会
エルアイシー
大林財団
唐神基金
河内奨学財団
川村育英会
キーエンス財団
きたしん育英会
京都新聞社会福祉事業団
クマ財団
クリハラント記念財団
交通遺児育英会
香雪美術館
在日韓国奨学会
佐藤奨学会
CTC 未来財団
G-7 奨学財団
昭和教育振興財団
関育英奨学会
大学女性協会
大東育英会
鷹野学術振興財団
たけでん奨学財団
TSC 奨学会
東邦人財育成・社会貢献財団
東洋水産財団
同盟育成会
中部奨学会
西村奨学財団
似鳥国際奨学財団
日本国際教育支援協会
日本通運育英会
野田育英財団
林レオロジー記念財団
フジシール財団
ほくと育英会
ホリプロ文化芸能財団
森下仁丹奨学会
安田奨学財団
山田満育英会
ユニ・チャーム共振財団
吉田育英会
米濱・リンガーハット財団
レントオール奨学財団
和佐見丸和財団
渡辺与八郎記念財団

(50 音順)

（２）地方公共団体奨学金

多くの都道府県および市町村が、それぞれの地域に居住する者の子弟もしくは出身の学生に対し、独自の奨学金制度を設けています（主に貸与型）。これらの団体の募集要項は、本学に募集・掲載依頼のあった場合のみ、本学奨学金 Web サイト内の「地方公共団体奨学金一覧表」に概要を掲載しています。これら以外でも奨学生を募集している団体が数多くあります。希望する場合は、該当の都道府県・市区町村の教育委員会に各自で直接問い合わせて出願してください。

https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/list03.html/#ippan

★返還支援制度

地方公共団体の奨学金の多くは貸与型ですが、卒業後、日本学生支援機構第一種奨学金の**「返還支援制度」**を設けている県・市区町村もあります。詳しくは、自身で該当の都道府県・市区町村に問い合わせてください。

＜返還支援制度を設けている県・市町村＞　＊これまで本学に案内があったところの一部を掲載しています。

- 香川県 日本学生支援機構第一種（無利子）奨学金を活用した返還支援制度
- 鹿児島県育英財団大学等奨学金返還支援制度
- 山口県高度産業人材確保事業奨学金返還補助制度
- 山梨県ものづくり人材就業支援
- 京丹後市定住促進奨学金返還支援補助金
- 城陽市若者定住奨励奨学金返還支援制度
- 高浜町ＵＩターン奨学金返還サポート制度
- やまがた就職促進奨学金返還支援事業
- 三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業

2. 家計急変・災害等により修学困難に陥った学生をサポート

＜家計急変とは＞

生計維持者の死亡、病気、失業、倒産、退職、離婚などにより、大幅な収入減が生じ、家計が急変することを指します。各奨学金によって急変事由発生時期から出願完了までの期間が異なります。また、**急変事由によって出願できる奨学金が異なります**ので、詳細については各募集要項をよく確認のうえ、出願してください。

2-1　日本学生支援機構給付奨学金（国の授業料減免）＜家計急変＞　給付型

家計が急変し、緊急に支援の必要がある場合には、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことができれば出願が可能です。詳細は募集要項で確認してください。

基礎資格	・1 回生～4 回生（薬学部薬学科は 1 回生～6 回生）※外国人留学生は除く ・出願時から遡って 3 か月以内に以下の事由が発生した方 ※1 ① 生計維持者の死亡 ② 生計維持者が事故又は病気により、3 か月以上就労が困難 ③ 生計維持者が失職（非自発的失業の場合に限る） ④ 生計維持者が震災、火災、風水害等に被災した場合であって、次のいずれかに該当 a.上記①～③のいずれかに該当 b.被災により、生計維持者が生死不明、行方不明、就労困難など世帯収入を大きく減少させる事由が発生 ⑤ 学生等本人が父母等による暴力等から避難
給付額	別途募集要項確認のこと
学力基準	
その他の基準	
家計基準	急変事由発生後の生計維持者（父母両方）の所得基準が住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯となり、かつ資産が基準額未満であること。
継続審査	採用後、3 か月ごと（収入に関する証明書類が 12 か月分以上となった後は 1 年ごと）に日本学生支援機構による収入額等の判定（支援区分の見直し）が行われます。

※1　2026 年度 4 月入学者で、家計急変の事由が進学前の 2024 年 1 月以降、進学の前月までに発生していた場合は、進学後 3 か月以内に申し込む必要があります。

2-2　日本学生支援機構 貸与奨学金〈緊急採用・応急採用〉　　貸与型

日本学生支援機構貸与奨学金の申し込みは、原則 4 月と 10 月のみですが、家計急変が起きた場合は、緊急および応急採用枠として随時出願が可能です。貸与条件や卒業後の返還義務、保証制度などについては、通常採用の第一種・第二種と同様です。すでに同一種の奨学金を受給中の場合、重複しての受給はできません。

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>緊急採用（第一種）</th><th>応急採用（第二種）</th></tr>
<tr><td colspan="2">利　　子</td><td>無利子</td><td>有利子（上限は 3%、在学中は無利子）</td></tr>
<tr><td colspan="2">貸与月額</td><td colspan="2">通常の第一種・第二種と同じ（P.6 参照）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">出願基準</td><td>基礎資格</td><td colspan="2">・1 回生～4 回生（薬学部薬学科は 1 回生～6 回生）（外国人留学生は除く）
・出願時から遡って 1 年以内に生計維持者の死亡・病気・離婚・失業・倒産・定年退職・自己都合退職等の理由で家計が急変された方</td></tr>
<tr><td>学力基準</td><td colspan="2">修得単位数から判断して修業年限で卒業が見込まれること。
＊学業成績に不安のある方も学生オフィスに相談してください。</td></tr>
<tr><td>家計基準</td><td colspan="2">急変事由発生後の生計維持者（父母両方）の年間収入が、日本学生支援機構の定める基準額以下であること。
＊通常の第一種、第二種と同じのため、P.8(2)も参照してください。
＊収入・所得の目安については、日本学生支援機構 Web サイトを参照
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html</td></tr>
<tr><td>併給</td><td>現在第一種奨学金を受給されている方は、緊急採用の出願不可</td><td>現在第二種奨学金を受給されている方は、応急採用の出願不可</td></tr>
<tr><td colspan="2">貸与期間</td><td>急変発生の当月以降から、修業年限まで。
※毎年 1 回、（1 月頃）継続手続・修得単位数による審査があります。</td><td>採用年度の 4 月以降で申し込み者が希望する月から、修業年限まで。
※毎年 1 回、（1 月頃）継続手続・修得単位数による審査があります。</td></tr>
</table>

２-３　立命館大学家計急変学費減免　　給付型

修学の意志があるにもかかわらず、家計の急変や災害による経済的な理由により、修学が困難となった学生を学費減免することにより、修学の継続を支援することを目的としています。

この制度は、国の「高等教育の修学支援新制度」のうち、家計急変の授業料減免制度と立命館大学独自制度を包括したものであり、学部に在籍している学部生および2026年度入学予定者が対象です。

※外国人留学生（法定特別永住者またはその配偶者は除く）・聴講生・科目等履修生は出願できません。

<table>
<tr><th></th><th>学部生</th><th>入学予定者</th></tr>
<tr><td rowspan="2">基礎資格</td><td>・出願時から遡って1年以内に以下の事由が発生した方</td><td>2025年1月以降2026年3月31日までに以下の事由が発生した方</td></tr>
<tr><td colspan="2">① 生計維持者の死亡（自然災害等による場合も含む）
② 生計維持者が重度後遺障害に認定（自然災害等による場合も含む）
③ 自然災害等により生計維持者の居住する家屋が被害を受けた
生計維持者の居住家屋の被害（罹災証明書により「半壊」以上の被害を対象とする）。
※持ち家･賃貸物件のどちらでも可（生計維持者が被災者の罹災証明必要）
※家屋以外の被害(物置･ガレージ･塀等)のみの場合は対象となりません。
※生計維持者の所有する賃貸物件(他人に貸与中)は対象となりません。
※水害の場合、床上浸水も対象となりますが、「半壊」以上の被害を対象としますので、「準半壊」以下の場合は対象外となります（床下浸水も対象外）。
④ 自然災害等により生計維持者が負傷し、30日以上の長期入院・加療の必要が生じた（ただし精神障害は対象外）</td></tr>
<tr><td>家計基準</td><td colspan="2">生計維持者の年間収入が、給与収入の場合600万円以下、自営業その他所得の場合197万円以下であること。</td></tr>
<tr><td>給付額</td><td colspan="2">年間授業料の1/4の額</td></tr>
<tr><td rowspan="2">募集・出願</td><td>随時募集</td><td>入学前と入学後の2回募集</td></tr>
<tr><td colspan="2">原則、日本学生支援機構給付奨学金（家計急変）に出願すること。
詳細は各募集要項を確認</td></tr>
</table>

【立命館大学家計急変学費減免】の詳細および募集要項は、いずれも本学奨学金Webサイトに掲載しています。

https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/list02.html/#ritsumei-us-kakei

２-４　立命館大学父母教育後援会 家計急変奨学金　　給付型

⚠ 家計急変奨学金は、以下の事由による急変により授業料などの納付が困難となった学生に奨学金を給付することで、修学の継続を支援することを目的としています。父母教育後援会奨学金は立命館大学父母教育後援会会員の方にのみ適用されます。

出願基準	基礎資格	本学の父母教育後援会の会員であり、かつ以下①②のいずれかに該当すること（いずれの事由も**入学前の発生は対象外**）。 ①出願時から遡って１年以内に、学費を負担している父母もしくは保証人が**死亡**した場合 ②出願時から遡って１年以内に、学費を負担している父母もしくは保証人が**重度後遺障害を生じたことにより就労不能**となった場合
	学力基準	なし
給付内容		給付決定日が属する学期から、在学期間が４年（薬学部薬学科は６年）に達する学期までの授業料相当額を奨学金として給付（授業料に充当）。 但し、給付決定日が属する学期が在学期間４年となる学期もしくは在学期間４年を超えている場合は、その学期から２学期分を奨学金として給付。給付期間中に卒業・退学等で学籍を失った場合は、給付を中止します。
採用人数		出願資格を満たした方全員
募集時期 出願期間		随時出願可。ただし、春学期授業料の給付対象となるのは当該年度の 7 月末の出願まで、秋学期授業料の給付対象となるのは１月末の出願までです。

【立命館大学父母教育後援会 家計急変奨学金】　の詳細および募集要項は、いずれも本学奨学金 Web サイトに掲載しています。

https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/list02.html/#ritsumei-gs-kakei

２-５　立命館大学父母教育後援会 会員弔慰金

立命館大学父母教育後援会会員である父母、またはこれに準ずる方が亡くなられた際に、弔慰金（5 万円）を献呈します。会員の死亡日から 1 年以内に申請が必要です。申請書類は立命館大学父母教育後援会 Web サイトからダウンロードのうえ、所属キャンパス学生オフィス窓口に提出してください。

立命館大学父母教育後援会 Web サイト
https://www.ritsumei-fubo.com/support/condolences/#forcondolences-02

災害等により自宅（実家）が被災した学生をサポート

以下に紹介する奨学金・支援金は、本学奨学金 Web サイトに募集要項を掲載しております。詳細は、必ず各種募集要項で確認してください。また、P15 の「2-3 立命館大学家計急変学費減免」は災害による急変も対象ですのでこちらも併せて確認してください。

https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic/list02.html/#list02-cont06

2-6　立命館大学父母教育後援会 災害支援奨学金　　給付型

災害により人的・経済的被害を受け、修学が困難になった学生に対して奨学金を給付し、修学の継続を支援することを目的とした制度です。給付決定日が属する学期から２学期分の授業料相当額を奨学金として給付します。対象となるのは、父母教育後援会の会員である本学学部学生の学費負担者が、災害により以下の被害を受けた場合です。

① 30 日以上の治療を要する重傷を身体に受けた場合（精神障害は対象外）。
② 居住している家屋が全壊、全焼、半壊、半焼、床上浸水の被害を受けた場合（役所発行の証明書必要）。
※学費負担者が居住している家屋が対象となります（持ち家・賃貸の別はありません)。
※所有しているが居住していない賃貸物件、勤務先、物置・ガレージ・塀などのみの被害は対象となりません。
※入学前の被災は対象外です。

2-7　立命館大学父母教育後援会 会員災害見舞金

立命館大学父母教育後援会会員が災害により以下の被害にあわれた場合、見舞金（1 世帯 5 万円）を給付します。会員の被災から 1 年以内に申請が必要です。申請書類は立命館大学父母教育後援会 Web サイトからダウンロードのうえ、所属キャンパス学生オフィス窓口に提出してください。家屋の状況が以下の②③に該当せず①について申請される場合は、診断書も併せて提出してください。申請書類は立命館大学父母教育後援会 Web サイト、学生オフィス窓口で入手できます。

① 30日以上の治療を要する重傷を身体に受けた場合（精神障害は対象外）
② 居住した家が全壊・全焼、半壊・半焼した場合
③ 家屋が半壊に至らなくても床上浸水による被害を受けた場合

2-8　JASSO 災害支援金（自然災害等）　　給付型

「JASSO 支援金」は、日本学生支援機構が行う寄附金事業であり、自然災害等により学生本人やその生計維持者が居住する住宅に半壊以上などの被害を受けたことで、学生生活の継続に支障をきたした学生が、一日も早く通常の学生生活に復帰し学業を継続するための支援制度です。支給額は 10 万円（返還不要）の予定です。

申請は、学生オフィスで随時受け付けていますが、自然災害等が発生した月の翌月から起算して 6 カ月以内に全ての手続きを完了させる必要があります。

3. 教育ローン

本ページでは以下の教育ローンを紹介します。いずれも各種奨学金と重複してご利用が可能です（ただし、各金融機関の審査により希望に添えない場合もありますので、ご了承ください）。いずれもウェブ申し込みが可能です。**申し込みにつきましては、直接、各機関へお問い合わせください。**

(1)日本政策金融公庫「国の教育ローン」：政府系金融機関の教育ローン

随時申し込み可能ですが、受験前から事前に申し込んでおき、合格と同時に融資を受け、入学手続時に必要な資金を借りることができる教育ローンです。詳しくは以下に問い合わせてください。

金利	年 3.55%　<2026 年 2 月現在>
教育ローンコールセンター	0570-008-656
Web サイト	https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html

(2)三井住友カード「C-Web 学費ローン」：低金利ローンで学費納入をバックアップ

立命館大学と三井住友カード株式会社（以下三井住友）との提携により、三井住友が利用者に代わって学費などの納付金を本学へ立て替え払いし、利用者は三井住友へ分割で返済する制度を導入しています。詳しくは以下に問い合わせてください。

分割払手数料（実質年率）	年 2.50%　<2026 年 2 月現在>
カスタマーセンター	050-3827-0375
Web サイト	https://www.smbc-card.com/loan/alliance/tuition/index.jsp

(3)オリコ「学費サポートプラン」：本学と信販会社が提携したローン

立命館大学と株式会社オリエントコーポレーション（以下オリコ）との提携により、オリコが利用者に代わって学費などの納付金を本学へ立て替え払いし、利用者はオリコへ分割で返済する制度を導入しています。詳しくは以下に問い合わせてください。

分割払手数料（実質年率）	3.00%　<2026 年 2 月現在>
オリコ学費サポートデスク	0120-517-325
Web サイト	https://orico-web.jp/gakuhi/index.html

(4)滋賀銀行「スピードローンジャストサポート(提携型)」：幅広いニーズに対応　低金利の銀行教育ローン

立命館大学と株式会社滋賀銀行との提携により、本学への納付金やその他にかかる費用（仕送り資金、住居費用、留学費用など）についても幅広く対応しています。詳しくは以下に問い合わせてください。

年利（変動金利）	年 2.50%～3.30%（審査によって決定）<2026 年 2 月現在>
滋賀銀行 クレジットセンター	0120-889-201
Web サイト	https://mcl.sbk.jp/lp/teikei/

必読｜情報はここからチェック

奨学金の情報は以下の方法で連絡します。

01 RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL

リツメイカン　スチューデント　ポータル

※オンライン学修支援システム

◊募集情報、採否結果通知、受給中の手続き案内など

通知確認方法

① RITSUMEIKAN STUDENT PORTALにログイン

② ◀ お知らせ

立命館大学学び支援サイト
https://www.ritsumei.ac.jp/rsp/
【RITSUMEIKAN STUDENT PORTAL　へようこそ！】

【PC】



①ログイン後、アプリメニューにあるお知らせをクリック（タップ）します。

こまめに確認

②お知らせ一覧画面が表示されます。届いたお知らせはタブごとに整理されて表示されます。

【スマホアプリ】



ALL：すべてのお知らせが表示されます。
DM：「個人」宛のお知らせ（ダイレクトメッセージ）が表示されます。

02 郵便

◊採用時の**「奨学生証」「返還誓約書」**の送付など

	学部生	大学院生
郵送先	大学登録の**「父母等情報」**の住所	大学登録の**「現住所情報」**の住所

・番地や部屋番号まで正確に登録されているか、CAMPUS WEBで確認してください

・大学登録の住所変更は、各キャンパスの学びステーションへ
（本人の現住所・電話番号に限り、CAMPUS WEBで変更できます）

・簡易書留の書類が住所不備などで学校に返送された時は、
学生オフィスに取りに来てください

03 Webメール

◊Web申請時の受付完了メールなど

メール利用方法はこちら
① 右のQRコードを読み取る
② 「目次」までスクロールする
③ 「利用の流れ→準備→STEP.1メールアドレスを確認する」以降を読む

「メールの利用について－RITSUMEIKAN ITサポートサイト」

04 問い合わせ

ナビダイヤル**0570-067-670**

窓口開室
平日　9:30～11:30、12:30～17:00
火曜のみ　12:30～17:00

所属キャンパス　学生オフィス	
衣笠 ＜研心館2階＞	〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
BKC ＜セントラルアーク1階＞	〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
OIC ＜A棟1階AS事務室＞	〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

学校からの情報を見逃すと、**「締切日に間に合わず出願できない」「奨学金が途中で打ち切られる」**など、ご自身の不利益となる可能性がありますので、注意してください。

← Webサイトで随時NEWS更新
「経済支援型奨学金｜奨学金・助成金制度｜立命館大学」

学生オフィス　奨学金係